

メンタルヘルス講演会

Lecture on Mental Health

〔演題〕

大学生と依存症

日時:

令和3年11月16日(火)

16時10分～17時30分

実施方法: Zoomによる
オンライン

対象: 本学教職員・学生

【申込】以下のサイトより 11月12日(金)までにお申込みください。

URL: <https://forms.office.com/r/Ctxpu0HUgY>



←QRコードはコチラ

〔講師〕

長崎こども・女性・障害者支援センター
所長 加来 洋一 先生

〔講演概要〕

ギャンブル等依存症に関する県内での調査では、初めてギャンブル等を始めた年齢として19歳頃にピークがあるという結果が出ている。学生本人は講義に出席していると主張するが出席の実態はなく留年や退学に至るケースでは、「否認の病い」とも言われるギャンブル等依存症が背景にあることが疑われる。産業場面では、就労中にスマホなどでゲームをする従業員が問題になりつつある。ギャンブル等だけでなく、アルコールや薬物の依存や有害な使用が「誰にでもおこりうる」問題として大学生や教職員に認識されることが予防的な意味でも望まれる。

主催: 長崎大学学生相談支援等協議会

共催: 長崎大学保健センター、長崎大学障がい学生支援室

照会先: 長崎大学学生支援部学生支援課
長崎大学保健センター

電話 095 (819) 2102

電話 095 (819) 2214